

# 第 83 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会 輸送・宿泊基礎調査業務仕様書

## 1. 委託業務名

第 83 回国民スポーツ大会・第 28 回全国障害者スポーツ大会輸送・宿泊基礎調査業務

## 2. 業務の目的

### 【輸送・交通基礎調査】

#### (1) 全国輸送、(2) 両大会の開・閉会式輸送

令和 11 年（2029 年）に群馬県で開催される第 83 回国民スポーツ大会（以下「国スポ」という。）・第 28 回全国障害者スポーツ大会（以下「全スポ」という。）における選手・監督、大会関係者、一般観覧者等を限られた時間内に安全かつ確実に目的地まで輸送するため、輸送に係る県内の資料収集や現況調査、ルートの検討等の輸送・交通基礎調査を実施し、今後策定する輸送・交通に係る各種計画の基礎資料を得ることを目的とする。

### 【宿泊施設実態調査】

#### (3) 宿泊施設実態調査

国スポ・全スポに参加する選手・監督等の円滑な配宿の実施に向け、群馬県内外に所在する旅館業法に基づく営業許可施設の実態調査を行い、今後の宿泊対策業務を推進するための情報を得ること、併せて宿泊施設へ大会開催について周知し、可能な限り客室提供を促すことを目的とする。

## 3. 業務の履行期間

契約締結の日から令和 7 年 2 月 28 日（金）までとする。

## 4. 業務の対象区域

本業務に係る調査等の対象とする地域は、群馬県内（以下「県内」という。）全域とする。ただし、近年開催された国民体育大会での輸送・宿泊実績把握及び近県の現況調査、宿泊施設実態調査に係る仮配宿についてはこの限りではない。

## 5. 業務内容

### (1) 全国輸送（県外参加者の輸送）

- ① 近年開催された国民体育大会（茨城県・栃木県・鹿児島県）及び全国障害者スポーツ大会（栃木県・鹿児島県）での輸送実績の把握及び国スポ・全スポでの輸送対象者を推計（会期前競技を含む）
  - ア 大会参加者区分（選手・監督、大会役員、視察員等）と全国輸送対象者の参加人数の想定（日別来県者数）
  - イ 輸送集中日における人数の推計
- ② 県外から県内への公共交通機関（鉄道、航空、高速バス等）の輸送力の現況調査
  - ア 鉄道輸送の運行状況【東京方面・長野方面・新潟方面・栃木方面】  
鉄道網、運行本数、利用者数、輸送可能人数（定員数）、混雑率等
  - イ 航空輸送の運航状況（羽田空港・成田空港の運航状況及び空港から県内主要駅等への接続含む）  
運航経路、運航本数、運航ダイヤ、利用者数、輸送可能人数（定員数）、乗車率等
  - ウ 高速バス輸送の運行状況（県内着高速バスの現況輸送力）  
運行経路、運行本数、運行ダイヤ、利用者数、輸送可能人数（定員数）、乗車率等

(2) 両大会の開・閉会式輸送

【調査業務の前提条件】

| 区分           | 想定される開催日時                | 会場                                   | 想定参加人数   |
|--------------|--------------------------|--------------------------------------|----------|
| 国スポ<br>総合開会式 | 令和11年9月下旬～<br>10月上旬の土曜日  | 日本トーターグリーンド<br>ーム前橋（前橋市岩神町<br>1-2-1） | 約21,000人 |
| 国スポ<br>総合閉会式 | 令和11年10月上旬～<br>10月中旬の火曜日 |                                      | 約12,000人 |
| 全スポ<br>開会式   | 令和11年10月中旬～<br>10月下旬の土曜日 |                                      | 約15,000人 |
| 全スポ<br>閉会式   | 令和11年10月中旬～<br>10月下旬の月曜日 |                                      | 約15,000人 |

※想定参加人数は、直近3大会の開催県（国スポは鹿児島県・栃木県・茨城県ただし、全スポは茨城県を除く。）の参加人数実績の参加者数実績の平均値を基にした選手・監督、大会関係者、一般観覧者を含む想定人数。

① 開・閉会式会場周辺及び各競技会場周辺の道路交通状況調査の資料収集・整理

- ア 県内広域道路網の状況と渋滞ポイントの図示
- イ 開・閉会式輸送への影響が想定される今後の道路整備計画の把握と図示
- ウ 開・閉会式会場周辺の道路及び道路交通状況（車線数、幅員、交通量、混雑度等）

② 開・閉会式会場周辺及び各競技会場周辺の公共交通機関サービス、高速道路 IC の状況の図示及び一覧

| 調査対象                           | 調査項目  |
|--------------------------------|---|
| ア 開閉会式会場及びその周辺に駐車場を有する路線バス運行状況 | 時間別運行状況、運行ルート、利用者数、混雑率、バリアフリー対応の可否 等  |
| イ 会場周辺の利用想定駅の施設及び運行状況          | 【施設状況】<br>ホーム数、ホーム滞留可能人数、バス・タクシー乗降場の設置状況、車椅子対応、点字案内、誘導ブロック等<br>【運行状況】<br>時間別運行状況、輸送可能人数、乗車率 等 |
| ウ 周辺高速道路 IC の交通状況              | 出入口料金所数、時間別交通量、休日・平日別交通量、処理能力 等   |

③ GunMaaS の活用可能性の検討

輸送手段として GunMaaS の活用可能性の提案・検討を行う。

④ 県内及び近隣県における貸切バス、タクシー等保有状況調査（ユニバーサルデザイン車両含む）

- ア 県内保有台数調査
  - (ア) 貸切バス保有台数調査（車種別、低床バス、リフト付きバス含む）
  - (イ) タクシー保有台数調査（車種別、営業区域別、福祉タクシー含む）
- イ 近県（茨城県、栃木県、埼玉県、東京都、新潟県、長野県）の貸切バス保有台数調査（車種別、低床バス、リフト付きバス含む）

⑤ 開・閉会式会場周辺の駐車場・バス等乗降場及び待機所候補地の現況調査

ア 開・閉会式会場の既存駐車場の現況

| 調査対象            | 調査項目  |
|-----------------|---|
| 日本トーターグリーンドーム前橋 | 名称、所在地、面積、車種別収容台数、大型バス駐車場の適否、陸上競技場までの所要時間、車両の道路への出入りに関する問題点の抽出、障がい者駐車場の台数、バス・タクシーの乗降場としての利用可否 等 |

イ 開・閉会式会場周辺の臨時駐車場、バス（シャトルバス含む）等乗降場及び待機場候補地の現況

| 調査対象                            | 調査項目  |
|---------------------------------|---|
| 日本トーターグリーンドーム前橋（原則2 km 以内・徒歩圏内） | 候補地の名称、所在地、面積、車種別収容台数、大型バス駐車場の適否、会場までの所要時間、会場までの歩行者経路（歩行幅員、信号の有無、バリアフリー状況等）、土地所有（管理）者、土地の状況、車両の道路への出入りに関する問題点の抽出、障がい者駐車場の台数 等 |

ウ パーク&バスライド駐車場・待機場候補地の現況

| 調査対象                       | 調査項目   |
|----------------------------|--|
| 日本トーターグリーンドーム前橋の概ね 20km 以内 | 候補地の名称、所在地、面積、車種別収容台数、大型バス駐車場の適否、会場までの所要時間、土地所有者、土地の状況、バリアフリー状況、車両の道路への出入りに関する問題点の抽出 等 |

エ 利用想定駅周辺のシャトルバス乗降場の現況

| 調査対象                        | 調査項目   |
|-----------------------------|--|
| 会場周辺の利用想定駅の 1 km（徒歩 15 分）以内 | 候補地の名称、所在地、面積、土地所有者、土地の状況、車種別収容台数、会場までの所要時間、駅までの歩行者経路（歩行幅員、信号の有無、バリアフリー状況等）、大型バス駐車場の適否、車両の道路への出入りに関する問題点抽出 等 |

⑥ （3）② イの調査結果で得られた情報を基に輸送経路・所要時間を検討  
役員、選手団、特別招待者等の主要な宿泊地から開・閉会式会場までの輸送経路・所要時間の資料収集・調査

⑦ 車両確保及び駐車場確保等に係る課題と対応策の検討

①～⑥の調査結果を基に、現況での車両確保及び駐車場確保等における課題を抽出し、対応策を検討する。

※全スポ輸送業務に限定した車両確保等における課題の抽出及び対応策についても、可能な限り検討する。

⑧ 開・閉会式輸送計画（素案）の提案

⑦で抽出した課題への対応策に基づき、実態に即した「国スポ・全スポ開閉会式輸送計画（素案）」を作成し、提案する。

ア 参加者区分（国スポ・全スポ）と輸送手段の設定

（ア）参加者の区分、輸送人数

- (イ) 参加者別の輸送上の特徴整理、輸送手段の設定
- イ 輸送ルートの設定と駐車場配置
  - (ア) 基本的な考え方
  - (イ) 計画バス、シャトルバス等の輸送計画
  - (ウ) 駐車場（会場内及び周辺）の必要台数と利用計画
- ウ 輸送方法等の検討
  - (ア) 駐車場、バス乗降場・待機場設置箇所の検討
  - (イ) 一般観覧者輸送方法の検討
  - (ウ) 駐車場（会場及び周辺）、バス乗降場、会場周辺駅からの動線の検討
- エ 交通誘導・規制等の検討
  - (ア) 開・閉会式当日における交通規制箇所の想定
  - (イ) 駐車場、バス乗降場、主要駅等における交通誘導員の配置計画

### (3) 宿泊施設実態調査

- ① 本業務の実施にあたり、県準備委員会は、受託者に以下の資料を電子データにて提供する。
  - ア 県内及び近隣県に所在する旅館業法に基づく営業許可施設の現況調査
    - ・宿泊施設実態調査フロー（以下「調査フロー」という。）
    - ・宿泊施設一覧
    - ・宿泊施設実態調査への協力依頼文案（以下「依頼文案」という。）
  - イ 過去に開催された国スポの配宿実績等を踏まえた仮配宿の実施
    - ・競技会場地市町村の選定状況（市町村別一覧）
    - ・実施競技別・種別別想定会期（仮配宿用）
    - ・実施競技別宿泊人数（先催県の宿泊実績を提供）
- ② 業務内容は以下のとおりとする。
  - ア 県内及び近隣県に所在する旅館業法に基づく営業許可施設の現況調査
    - (ア) 調査項目及び調査票等の検討
 

今後の宿泊対策業務を推進するために必要な調査項目や調査実施時に必要な調査票、記入要領等の各種資料について、専門的知識に基づいた提案を行うこと。提案の際は、宿泊施設が設問の趣旨を理解しやすく、回答しやすいように工夫すること。

また、宿泊施設が回答しやすく、回収率が上がるような効果的な調査方法について、提案を行うこと。
    - (イ) 調査施設の選定
      - a 県内に所在する宿泊施設
 

宿泊施設一覧について、次に該当する宿泊施設を除外し、調査対象施設一覧の案を作成すること。

        - ・風紀上、衛生上、安全対策上支障があると認められる施設
        - ・現に営業していないと認められる宿泊施設
        - ・簡易宿泊営業及び下宿営業の許可を受けた施設
        - ・その他大会参加者の宿泊になじまないと認められる宿泊施設
      - b 近隣県（茨城県、栃木県、埼玉県）に所在する宿泊施設
 

各競技会場からの所要時間が60分以内の宿泊施設で、国スポ・全スポ参加者の利用に適した宿泊施設を受託者が選定し、調査対象施設一覧の案を作成すること。
    - (ウ) 宛先情報の整理（データ更新）
      - (イ) で選定した宿泊施設の宛名情報（宿泊施設名、郵便番号、住所等）を整理する。

(工) 各種資料の準備

調査実施時に必要な依頼文、調査票、記入例、記入要領等については、受託者が準備・印刷等を行うこと。これにかかる経費は、全て受託者負担とする。

(オ) 発送準備・発送

(工) で準備した各種資料を、提案した調査方法に応じた方法で発送する。発送及び返送等にかかる費用については、受託者負担とする。

(カ) 調査票の回収

回答期限を設け、調査票を宿泊施設から回収する。

(キ) 回答の催促・問合せ対応

未回答施設から調査票を回収するための、効果的な方法を提案すること。また、記入方法等について宿泊施設からの問合せに対応するとともに、回収した調査票の不備・不明な点に関する確認作業を行うこと。

(ク) データベース作成作業

調査票の回答があった施設から順次、集計を行い、回収した全ての調査票について、回答情報をデータ入力する。以下に記載のデータベースの様式については、今後県準備委員会や会場地市町村が活用しやすいものを提案すること。

a 総括表

回収した調査票の総括表を作成する。総括表は市町村ごとのものと、全市町村を取りまとめたものを作成すること。

b 集計表

a の情報を用いて集計表を作成する。集計表は、会場地市町村が今後実施する配宿検討業務で活用しやすいものとする。

(例)

市町村別にシートを分け、施設区分ごとに以下の項目を整理する。

- ・回答施設数、国スポ・全スポ提供可能施設数
- ・所有客室数（形式別）
- ・最大収容可能人数
- ・国スポ・全スポ客室提供意向（室数、収容人数） など

また、集計表は市町村別のほかに、全市町村一式、競技会場地市町村一式、非競技会場地市町村一式にそれぞれ取りまとめたものを作成する。

(ケ) 分析・調査結果報告書の作成

集計結果の分析を行い、調査結果に基づき報告書を作成する。報告書作成に当たっては、調査概要、サマリー及び集計表、集計グラフ、分析コメント等を用いて作成すること。必要に応じて県準備委員会と協議し、データの加工等を行うこと。

イ 過去に開催された国スポの配宿実績等を踏まえた仮配宿の実施

(ア) 仮配宿の実施

上記(3)①イの提供資料及びアで集計を行った情報を基に仮配宿を行うこと。仮配宿は、実施競技別・種別別想定会期（仮配宿用）及び実施競技別宿泊人数（先催県の宿泊実績を提供）を基に、本県の競技別・種別別宿泊予想人数を作成した上で行うこと。

また、市町村ごとにシートを分け、宿泊予想人数や仮配宿人数、充足人数、配宿率、宿泊施設ごとの仮配宿人数などを表形式で整理すること。

会場地市町村内のみでの配宿が困難な市町村に限り、近隣市町村を含めた仮配宿を行うこと。

(イ) 分析・調査結果報告書の作成

仮配宿結果の分析を行い、報告書を作成すること。報告書作成に当たっては、実施競技別想定会期（仮配宿用）が現実的なものであるか等の分析及び実施競技別想定会期の変更案の提示、会場地市町村ごとの課題抽出、充足対策の提案等を

盛り込むこと。

#### (4) 共通事項

- ① 上記2に示す本業務の目的、群馬県の宿泊事情や過去に開催された国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の配宿実績等を踏まえ、本業務に取り組むうえでの全体的な視点や、特に重要と考えられる点、留意すべき点等について提案すること。
- ② 本業務を遂行するスケジュール案を提案すること。
- ③ 本業務の中で実施可能な、交通・宿泊事業者に対する国スポ・全スポの開催周知につながる効果的な取組について提案すること。

#### 6. 協議、打合せ

本業務の円滑かつ適正な業務遂行のため、協議及び打合せを原則として次のとおり行うこと。

- ・当初：業務着手時
- ・途中：1回／月以上（必要に応じて随時）
- ・最終：成果品納入時

当初と最終打合せは、原則対面で実施すること。途中打合せの実施形式については、委託者と受託者が協議の上、都度決定するものとする。また、業務着手時及び業務完了時には、原則として業務担当責任者が出席すること。

#### 7. 業務実施に当たっての留意事項

- (1) 受託者は、業務全般の管理監督及び委託者との連絡、調整を行う業務担当責任者を置くとともに、当該業務に関し十分な知識・経験を有する者をもって適切に業務を行うこと。
- (2) 本業務の実施に当たっては、群馬県の地域特性を十分に考慮するとともに、今後の輸送交通・宿泊対策の基礎資料として 具体性の高い内容となるよう配慮すること。
- (3) 受託者が本業務のために作成した各種資料等の著作権は、委託者に帰属するものとする。なお、委託者に組織改正等による変更があった場合には、著作権は変更後の組織に、組織の解散があった場合には群馬県に帰属すること。
- (4) 他の個人・団体等の著作に係る文献や資料等を引用する場合は、受託者において著作権者の了解等を得た上で、引用した文献等の名称を明記すること。
- (5) 受託者は、本業務の実施に伴い必要な関係行政機関等への届出、許可の申請を行うこと。
- (6) 現地調査において、やむを得ず第三者の土地等に立ち入る必要があるときは、受託者において所有者等の了解を得ること。
- (7) 受託者は、業務の詳細及び当該業務の範囲について、委託者と十分に打合せを行いながら業務を進めること。
- (8) 受託者は、業務の進捗状況に応じて、業務内容の区分毎に委託者に随時報告を行い、その承認を受けなければならない。
- (9) 受託者は、「第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会群馬県準備委員会輸送・交通及び宿泊専門委員会（以下「専門委員会」という。）」へ出席し、本業務について報告・説明すること。なお、報告・説明内容等については、事前に委託者と協議をするとともに、受託者は、専門委員会での報告・説明資料を作成するものとする。
- (10) 本業務完了後、受託者の責めに帰すべき事由による成果品の不良箇所等が発見された場合は速やかに訂正等の措置を行うものとし、これに要した費用は、すべて受託者の負担とすること。
- (11) 本業務に関する詳細については、受託者決定後、委託者と受託者との間で締結する委託契約書において定めるものとする。

## 8. 成果品の納入

(1) 本業務の成果品は、以下のとおり納入するものとする。

| 区分 | 名称                        | 数量        | 形式                                   | 備考  |
|----|---------------------------|-----------|--------------------------------------|---|
| 輸送 | (1)中間報告書（概要版含む）           | 1部        | 印刷製本                                 | A4縦版（A3判折込可）<br>（カラー）   |
|    | (2)調査報告書（本編）              | 5部        | 印刷製本                                 | A4縦版（A3判折込可）<br>（カラー）   |
|    | (3)調査報告書（概要版）             | 30部       | 印刷製本                                 | A4縦版（A3判折込可）<br>（カラー）   |
|    | (4)上記(1)～(3)原稿・原図・各種データ一式 | 1部        | CD-R<br>(RW)<br>または<br>DVD±R<br>(RW) | マイクロソフト社製<br>Word・Excel・PowerPoint<br>等の編集が可能な形式<br>（最新のバージョンによる） |
| 宿泊 | (1)調査票                    | 回収分<br>全て | 紙媒体                                  | 宿泊施設から提出のあった<br>原本を納品   |
|    | (2)総括表                    | 2枚        | CD-R<br>(RW)<br>または<br>DVD±R<br>(RW) | Excel データで納品  |
|    | (3)集計表                    |           |                                      |   |
|    | (4)宿泊施設一覧                 |           |                                      |   |
|    | (5)中間報告書                  |           |                                      |   |
|    | (6)調査結果報告書                |           |                                      | Word・Excel・PowerPoint<br>等のデータで納品（A4縦<br>版）                       |
|    | (7)仮配宿結果                  |           |                                      | Excel データで納品  |
|    | (8)仮配宿結果報告書               |           |                                      | Word・Excel・PowerPoint<br>等のデータで納品（A4縦<br>版）                       |

(2) 提出期限

| 提出物                            | 期限            |
|--------------------------------|---------------|
| 中間報告<br>※輸送(1)、宿泊(5)           | 令和6年12月20日（金） |
| 仮配宿結果<br>仮配宿結果報告書<br>※宿泊(7)(8) | 令和6年12月20日（金） |
| 最終報告（納期）                       | 令和7年2月28日（金）  |

(3) 提出先：第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会群馬県準備委員会事務局